

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【公表番号】特表2015-533447(P2015-533447A)

【公表日】平成27年11月24日(2015.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-073

【出願番号】特願2015-540881(P2015-540881)

【国際特許分類】

G 1 1 B	7/135	(2012.01)
G 1 1 B	7/003	(2006.01)
G 1 1 B	7/007	(2006.01)
G 1 1 B	7/0045	(2006.01)
G 1 1 B	7/24009	(2013.01)

【F I】

G 1 1 B	7/135	Z
G 1 1 B	7/003	Z
G 1 1 B	7/007	
G 1 1 B	7/0045	Z
G 1 1 B	7/24	5 7 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月13日(2016.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データ記憶および取出システムであって、
作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを備え、前記ヘッドキャリッジユニットは回転運動に適合されており、

長さおよび幅を有するテープ媒体を動かすためのテープ駆動ユニットを備え、前記テープ駆動ユニットは、テープを、前記テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるように構成され、

前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの複数の一次データトラックの書込または前記テープからの複数の一次データトラックの読み出を実行するように構成され、各一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅に沿って延在しており、

前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの少なくとも1つの二次データトラックの書込および/または前記テープからの少なくとも1つの二次データトラックの読み出を実行するように構成され、前記少なくとも1つの二次データトラックは、実質的に前記テープの長さに沿って延在しており、前記少なくとも1つの二次データトラックは、前記複数の一次データトラックのデータにインデックスを付ける際に用いるデータを有する複数の円弧状部分を含む、システム。

【請求項2】

前記ヘッドキャリッジユニットは実質的にディスク形状であり、前記作用面は実質的に円形であり、前記テープの幅は実質的に円形の前記作用面の直径とほぼ等しい、請求項1

に記載のシステム。

【請求項 3】

前記作用面に配置された前記複数のヘッドは実質的に円形に配列される、請求項2に記載のシステム。

【請求項 4】

前記テープの幅は前記複数のヘッドの円の直径よりも大きい、請求項3に記載のシステム。

【請求項 5】

前記複数のヘッドの少なくとも1つは、前記ヘッドキャリッジユニットが静止しており、前記テープが前記作用面を通過するときに、前記二次データトラックを読出すように構成される、請求項1～4のいずれか1項に記載のシステム。

【請求項 6】

前記テープが前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過するときに、前記二次データトラックを読出すように構成された固定位置ヘッドをさらに備える、請求項1～4のいずれか1項に記載のシステム。

【請求項 7】

データ記憶および取出システムであって、

作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを備え、前記ヘッドキャリッジユニットは回転運動に適合されており、前記ヘッドキャリッジユニットは実質的にディスク形状であり、前記作用面は実質的に円形であり、

長さおよび幅を有するテープ媒体を動かすためのテープ駆動ユニットを備え、テープの幅は、前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面の直径とほぼ等しく、前記テープ駆動ユニットは、前記テープを、前記テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるように構成され、

前記作用面に配置された前記複数のヘッドは実質的に円形に配列されており、前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの複数の一次データトラックの書き込みまたは前記テープからの複数の一次データトラックの読み出しが実行するように構成され、前記一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅に沿って延在しており、

前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの少なくとも1つの二次データトラックの書き込みおよび/または前記テープからの少なくとも1つの二次データトラックの読み出しが実行するように構成され、前記少なくとも1つの二次データトラックは実質的に前記テープの長さに沿って延在している、システム。

【請求項 8】

前記複数のヘッドは光学ヘッドを含み、前記テープ媒体は光学テープを含む、請求項7に記載のシステム。

【請求項 9】

前記作用面に配置された前記複数のヘッドは実質的に円形に配列され、前記テープの幅は前記複数のヘッドの円の直径よりも大きい、請求項7または8に記載のシステム。

【請求項 10】

前記複数のヘッドの少なくとも1つは、前記ヘッドキャリッジユニットが静止しており、前記テープが前記作用面を通過するときに、前記二次データトラックを読出すように構成される、請求項7～9のいずれか1項に記載のシステム。

【請求項 11】

前記テープが前記ヘッドキャリッジユニットの作用面を通過するときに、前記二次データトラックを読出すように構成された固定位置ヘッドをさらに備える、請求項7～10のいずれか1項に記載のシステム。

【請求項 12】

前記少なくとも1つの二次データトラックは、前記複数の一次データトラックのデータ

にインデックスを付ける際に用いるデータを有する複数の円弧状部分を含む、請求項 7 ~ 11 のいずれか 1 項に記載のシステム。

【請求項 13】

データ記憶および取出方法であって、
作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを回転させるステップと、

長さおよび幅を有するテープ媒体を、テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるステップと、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの複数の一次データトラックの書込または前記テープからの複数の一次データトラックの読み出を実行するステップとを備え、前記一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅方向に延在し、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの少なくとも 1 つの二次データトラックの書込および / または前記テープからの少なくとも 1 つの二次データトラックの読み出を実行するステップを備え、前記二次データトラックは実質的に前記テープの長さに沿って延在しており、前記少なくとも 1 つの二次データトラックは、前記複数の一次データトラックのデータにインデックスを付ける際に用いるデータを有する複数の円弧状部分を含む、方法。

【請求項 14】

データ記憶および取出システムであって、
作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを備え、前記ヘッドキャリッジユニットは回転運動に適合されており、

長さおよび幅を有するテープ媒体を動かすためのテープ駆動ユニットを備え、前記テープ駆動ユニットは、テープを、前記テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるように構成され、

前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの複数の一次データトラックの書込および / または前記テープからの複数の一次データトラックの読み出を実行するように構成され、各一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅に沿って延在しており、

前記複数のヘッドは、前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記テープへの少なくとも 1 つの二次データトラックの書込および / または前記テープからの少なくとも 1 つの二次データトラックの読み出を実行するように構成され、前記少なくとも 1 つの二次データトラックは、実質的に前記テープの長さに沿って延在しており、前記複数のヘッドの少なくとも 1 つは、前記ヘッドキャリッジユニットが静止しており、前記テープが前記作用面を通過するときに、前記少なくとも 1 つの二次データトラックを読み出すように構成される、システム。

【請求項 15】

データ記憶および取出方法であって、
作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを回転させるステップを備え、前記ヘッドキャリッジユニットは実質的にディスク形状であり、前記作用面は実質的に円形であり、前記作用面に配置された前記複数のヘッドは実質的に円形に配列されており、

長さおよび幅を有するテープ媒体を、テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるステップを備え、前記テープの幅は、前記複数のヘッドの円の直径よりも大きく、前記テープの幅は、前記ヘッドキャリッジユニットの実質的に円形である前記作用面の直径とほぼ等しく、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの複数の一次データトラックの書込および / または前記テープからの複数の一次データトラックの読み出を実行するステップとを備え、前記一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅方向に延在し、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの少なくとも1つの二次データトラックの書込および/または前記テープからの少なくとも1つの二次データトラックの読出を実行するステップを備え、前記二次データトラックは実質的に前記テープの長さに沿って延在しており、前記少なくとも1つの二次データトラックは、実質的に前記テープの長さに沿って延在している、方法。

【請求項16】

データ記憶および取出方法であって、作用面に配置された複数のヘッドを有するヘッドキャリッジユニットを回転させるステップと、

長さおよび幅を有するテープ媒体を、テープの長さに実質的に平行な方向において前記ヘッドキャリッジユニットの前記作用面を通過させるステップと、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの複数の一次データトラックの書込および/または前記テープからの複数の一次データトラックの読出を実行するステップとを備え、前記一次データトラックは、円弧形状を有し、実質的に前記テープの幅方向に延在し、

前記ヘッドキャリッジユニットが回転して前記テープが前記作用面を通過するときに、前記複数のヘッドを用いて、前記テープへの少なくとも1つの二次データトラックの書込および/または前記テープからの少なくとも1つの二次データトラックの読出を実行するステップを備え、前記二次データトラックは実質的に前記テープの長さに沿って延在しており、

前記複数のヘッドの少なくとも1つは、前記ヘッドキャリッジユニットが静止しており、前記テープが前記作用面を通過するときに、前記少なくとも1つの二次データトラックを読出するように構成される、方法。